

非常時にそなえよう 災害救援用炊き出し体験



5月21日、日本赤十字社大分県支部による研修の一環として災害救援用の炊き出し体験が行われました。地域赤十字奉仕団により、特殊な袋で水やお茶などを使って米飯が炊かれ、会議終了後には参加者で試食しました。

効率的で安定的な農業経営を目指して 認定農業者 認定書交付式



4月25日、農業経営改善計画認定者（認定農業者）の認定書交付式が行われました。今回認定された7名の方々は、各自が立てた5年後の経営目標の達成と、それ以降の更なる発展に向けて活動していくことになります。

春の叙勲 瑞宝単光章 吉岡 太氏



平成20年春の叙勲で、吉岡太氏が瑞宝単光章を受賞されました。吉岡氏は昭和23年から昭和59年までの36年間、旧国鉄職員として活躍。津久見駅の駅長を務めるなど、地域交通の発展に尽力されました。

新緑のなかで健脚を披露 青江ダム駅伝



4月27日、第3回の青江ダム駅伝が開催されました。一般の部6チーム、小学生の部4チームの計10チームが参加、目にまぶしい新緑のなか、それぞれのペースで心地よい汗をかきました。

ふれあい看護体験 高校生が看護実習



5月12日の「看護の日」にちなみ、5月14日、津久見高校の生徒が看護体験を行いました。6名は津久見中央病院で看護実習の体験を、2名は江藤助産師の乳児訪問に同行、助産師の仕事を経験しました。

ご来場ありがとうございました 第21回うばめ園祭



5月18日、つくみん公園で第21回のうばめ園祭が開催されました。宗麟太鼓や少林寺拳法の演武、檜の実少年少女合唱団の合唱などが披露されたほか、焼きそばやソフトクリームなどの出店も並び、会場は多くの人で賑わいました。

おいしいプリを食べよう!

(株)兵殖が市内の保育園にプリを贈呈

5月9日、(株)兵殖(角田晴夫社長)が、市内の保育園全3カ所に300人分のプリをプレゼントしました。プリはこの日の給食で早速調理され、子どもたちはおいしそうに食べていました。



明光保育園の園児たちと角田社長

【兵殖のプリ】

潮の流れの速い沖合いに設置した、40m×60mの“巨大ひろびろいけす”で飼育。一般的な養殖いけすの3分の1の“薄飼い”になり、運動量豊富で体が引き締まっている。また、日本の養殖場では初めてとなる、漁場から加工場に至る全工程の衛生面の確認を細かく行う「食品衛生国際安全基準HACCP認証」を取得。高度な安全性も追及している。

アダプトプログラム清掃活動

千怒小サッカースポーツ少年団



津久見市公共施設里親制度（アダプトプログラム）で市民球場横のサブグラウンド及びその周辺の里親となっている千怒小サッカースポーツ少年団が、1カ月に1回程度、練習の開始前にグラウンドの清掃・除草作業を行っています。